

(2) 身体拘束に関する意識等アンケート調査(意識調査)

※意識等アンケート調査はH16から実施

(照会事業所等、回答率)

照会事業所等	H16	H19	H22	H25
特養	441	352	555	615
老健	237	190	294	336
療養型	156	94	117	90
特定施設	-	-	77	97
ショートステイ	-	-	33	42
GH	381	518	285	336
小規模多機能	-	-	70	111
地域密着特定施設	-	-	8	12
地域密着特養	-	-	11	27
認知症の人と家族の会静岡県支部	50	80	104	145
市町社協の設置する通所介護事業所	102	74	-	-
合計	1,367	1,308	1,554	1,811
回答数	612	583	741	915
回答率	44.8%	44.6%	47.7%	50.5%

【質問1-(1)】(記入者の状況、性別)

○記入者は、女性が6割以上を占める。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 男性	223	36.4	201	34.5	269	36.3	316	34.5
イ 女性	386	63.1	381	65.4	467	63.0	585	63.9
無回答	3	0.5	1	0.2	5	0.7	14	1.5
合計	612	100.0	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問1-(2)】(記入者の状況、年齢)

○記入者について、H16、H19調査は50代が最も多かったが、H22以降は60代が最も多い。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 10代	1	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
イ 20代	17	2.8	9	1.5	6	0.8	3	0.3
ウ 30代	20	3.3	22	3.8	26	3.5	21	2.3
エ 40代	67	10.9	56	9.6	67	9.0	86	9.4
オ 50代	221	36.1	212	36.4	220	29.7	261	28.5
カ 60代	187	30.6	181	31.0	267	36.0	374	40.9
キ 70代	73	11.9	77	13.2	112	15.1	130	14.2
ク 80代(H16、H19は80歳以上)	25	4.1	24	4.1	31	4.2	24	2.6
ケ 90歳以上	-	-	-	-	7	0.9	7	0.8
無回答	1	0.2	2	0.3	5	0.7	9	1.0
合計	612	100.0	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問1-(3)】(記入者の状況、続柄)

○記入者の利用者との続柄は、子ども、父母が多い。

回 答	H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 配偶者	86	11.6	115	12.6
イ 子ども	514	69.4	301	32.9
ウ 兄弟姉妹	14	1.9	17	1.9
エ 父母(H25以降)	-	-	338	36.9
オ 孫	30	4.0	23	2.5
カ その他親族	53	7.2	55	6.0
キ その他	28	3.8	55	6.0
回答なし	16	2.2	11	1.2
合計	741	100.0	915	100.0

【質問2-(1)】(利用者の状況、利用施設 H25以降複数回答)

○利用施設(事業所)は、特養、老健、GHの順に多い。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 特養	219	35.8	152	26.1	270	36.4	300	31.7
イ 老健	128	20.9	107	18.4	147	19.8	206	21.8
ウ 療養型	75	12.3	53	9.1	75	10.1	59	6.2
エ 特定施設	5	0.8	14	2.4	37	5.0	49	5.2
オ ショートステイ	32	5.2	32	5.5	25	3.4	46	4.9
カ GH	128	20.9	171	29.3	111	15.0	165	17.4
キ 小規模多機能	—	—	4	0.7	25	3.4	64	6.8
ク 地域密着特定施設	—	—	2	0.3	7	0.9	10	1.1
ケ 地域密着特養	—	—	4	0.7	8	1.1	11	1.2
コ その他	17	2.8	16	2.7	8	1.1	10	1.1
サ 利用なし	8	1.3	17	2.9	11	1.5	17	1.8
無回答	0	0.0	11	1.9	17	2.3	10	1.1
合計	612	100.0	583	100.0	741	100.0	947	100.0

【質問2-(2)】(利用者の性別、H22から調査実施)※(1)で「サ 利用なし」以外の回答

○利用者は、女性が7割以上を占める。

回 答	H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 男性	163	22.3	201	22.4
イ 女性	550	75.3	669	74.5
無回答	17	2.3	28	3.1
合計	730	100.0	898	100.0

【質問2-(3)】(利用者の年齢)※(1)で「サ 利用なし」以外の回答

○利用者の7割以上が80代以上。

回 答	H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 60歳未満	7	1.0	9	1.0
イ 60代	30	4.1	31	3.5
ウ 70代	126	17.3	129	14.4
エ 80代	312	42.7	386	43.0
オ 90歳以上	244	33.4	322	35.9
無回答	11	1.5	21	2.3
合計	730	100.0	898	100.0

【質問2-(4)】(利用者の利用期間)※(1)で「サ 利用なし」以外の回答

○利用者期間は、3年未満が6割を超えており、人数ベースでは、5年以上の利用者も増加傾向にある。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 1年未満	228	37.7	162	28.6	175	24.0	221	24.6
イ 1~2年未満	132	21.9	136	24.0	154	21.1	202	22.5
ウ 2~3年未満	80	13.2	107	18.9	125	17.1	148	16.5
エ 3~4年未満	48	7.9	62	11.0	82	11.2	89	9.9
オ 4~5年未満	35	5.8	41	7.2	59	8.1	77	8.6
カ 5年以上	49	8.1	58	10.2	125	17.1	142	15.8
無回答	32	5.3	0	0.0	10	1.4	19	2.1
合計	604	100.0	566	100.0	730	100.0	898	100.0

【質問3-(1)】(認識度-身体拘束という言葉)

「身体拘束」という言葉を聞いたことがあるか

○8割以上が「身体拘束」という言葉を聞いたことがあり、意味もわかると回答。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 聞いたことがあり、意味も分かる。	443	72.4	459	78.7	569	76.8	750	82.0
イ 聞いたことがあるが、意味がよく分からない。	101	16.5	85	14.6	92	12.4	106	11.6
ウ 初めて聞いた。	63	10.3	28	4.8	28	3.8	34	3.7
無回答	5	0.8	11	1.9	52	7.0	25	2.7
合計	612	100.0	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問3-(2)】(認識度-原則禁止)

身体拘束が原則禁止であることを知っているか

○原則禁止について、施設等から説明を受ける等の方法で、知っている回答者は8割以上。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 施設等から説明を受けて、知っている。	279	45.6	324	55.6	404	54.5	517	56.5
イ 新聞、ポスター等を見て、知っている。	92	15.0	91	15.6	102	13.8	118	12.9
ウ その外の方法で、知っている。	96	15.7	100	17.2	116	15.7	160	17.5
エ 初めて聞いた。	106	17.3	50	8.6	64	8.6	76	8.3
無回答	39	6.4	18	3.1	55	7.4	44	4.8
合計	612	100.0	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問3-(4)】(認識度-身体拘束の状況、H19から調査実施)

利用者や他の利用者に対して、現在身体拘束が行われているか

○利用している事業所で、身体拘束が行われていないとの回答は7割弱。

また1割程度が分からないと回答。

回 答	H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 現在身体拘束が行われている。	80	13.7	68	9.2	58	6.3
イ 過去に身体拘束が行われていた。	49	8.4	48	6.5	32	3.5
ウ 身体拘束は行われていない。	365	62.6	460	62.1	629	68.7
エ わからない。	36	6.2	99	13.4	125	13.7
オ その他	8	1.4	14	1.9	15	1.6
無回答	45	7.7	52	7.0	56	6.1
合計	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問3-(5)】(認識度-同意の状況)

身体拘束実施の際の同意状況

○「説明があり文書で同意した」が2割程度であり、その他の形で同意をしたものも1割程度ある。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 説明があり、文書で同意した。	154	25.2	160	27.4	200	27.0	216	23.6
イ 説明があり、口頭で同意した。	95	15.5	51	8.7	82	11.1	82	9.0
ウ 説明はなかったが、文書で同意した。	4	0.7	6	1.0	3	0.4	2	0.2
エ 説明はなかったが、口頭で同意した。	4	0.7	2	0.3	8	1.1	6	0.7
オ 説明はあったが、同意しなかった。	6	1.0	2	0.3	1	0.1	0	0.0
カ 拘束があるとは聞いていないので、特にない。	215	35.1	180	30.9	276	37.2	349	38.1
キ わからない。	29	4.7	32	5.5	41	5.5	59	6.4
ク その他	55	9.0	39	6.7	28	3.8	51	5.6
無回答	50	8.2	111	19.0	102	13.8	150	16.4
合計	612	100.0	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問3-(6)】(認識度-原則禁止に対する意識)

身体拘束が原則禁止であることについての考え(複数回答)

○6割程度が原則禁止について、肯定的に捉えている(前回と比べて増加)。

○一方で説明・同意が適正に行われれば、仕方ないとの回答が約6割を占め、

状況次第では身体拘束を認める回答が一定数ある。

回 答	H16		H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
ア 原則禁止となったことは、良いことだと思う。	303	49.5	251	43.1	357	48.2	545	59.6
イ 本人の安全を守るという理由で拘束するのはおかしいと思う。	75	12.3	56	9.6	62	8.4	85	9.3
ウ 他の利用者等で暴れたり動き回る人については拘束してもらいたい。	157	25.7	144	24.7	157	21.2	184	20.1
エ 夜間などは拘束してもらった方が安心できる時がある。	189	30.9	200	34.3	195	26.3	232	25.4
オ 本人又は家族等に十分な説明があり、同意できれば仕方ない。	418	68.3	369	63.3	467	63.0	587	64.2
カ 施設等に迷惑が掛るならば、拘束はやむを得ない。	211	34.5	189	32.4	265	35.8	323	35.3
キ わからない。	16	2.6	18	3.1	27	3.6	29	3.2
ク その他	29	4.7	56	9.6	39	5.3	38	4.2
無回答	131	21.4	21	3.6	47	6.3	35	3.8
回答実数	612	100.0	583	100.0	741	100.0	915	100.0

【質問3-(3)】(認識度-具体的な行為に対する意識)

下表の具体的な行為は身体拘束にあたると思うか

○「ミトン型手袋」について約6割、「ベッド柵」「Y字型拘束帯等」「介護衣」について、約4割以上が身体拘束にあたるとは思っていない。

(上段:人数(人)、下段:構成比(%))

対象者数 具体的な行為	H16					H19					H22					H25				
	思う	思わない	わからない	回答なし	合計	思う	思わない	わからない	回答なし	合計	思う	思わない	わからない	回答なし	合計	思う	思わない	わからない	回答なし	合計
①徘徊しないように、車いすやベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	456	76	69	11	612	453	62	49	19	583	531	74	80	56	741	723	66	89	37	915
	74.5	12.4	11.3	1.8	100.0	77.7	10.6	8.4	3.3	100.0	71.7	10.0	10.8	7.6	100.0	79.0	7.2	9.7	4.0	100.0
②転落しないように、ベッドに体幹や四肢をひも等で縛る。	366	168	63	15	612	372	126	65	20	583	441	158	85	57	741	613	157	103	42	915
	59.8	27.5	10.3	2.5	100.0	63.8	21.6	11.1	3.4	100.0	59.5	21.3	11.5	7.7	100.0	67.0	17.2	11.3	4.6	100.0
③他人への迷惑行為を防ぐために、ベッドなどに体幹や四肢をひも等で縛る。	386	101	112	13	612	363	103	91	26	583	464	103	115	59	741	642	98	128	47	915
	63.1	16.5	18.3	2.1	100.0	62.3	17.7	15.6	4.5	100.0	62.6	13.9	15.5	8.0	100.0	70.2	10.7	14.0	5.1	100.0
④自分で降りられないように、ベッドを柵(サイドレール)で囲む。	210	290	98	14	612	211	262	91	19	583	252	324	101	64	741	328	399	141	47	915
	34.3	47.4	16.0	2.3	100.0	36.2	44.9	15.6	3.3	100.0	34.0	43.7	13.6	8.6	100.0	35.8	43.6	15.4	5.1	100.0
⑤点滴・経管栄養のチューブを抜かないように四肢をひも等で縛る。	235	261	102	14	612	235	238	89	21	583	293	282	109	57	741	426	288	154	47	915
	38.4	42.6	16.7	2.3	100.0	40.3	40.8	15.3	3.6	100.0	39.5	38.1	14.7	7.7	100.0	46.6	31.5	16.8	5.1	100.0
⑥点滴・経管栄養のチューブを抜かないように、または皮膚をかきむしらないように、手指の機能を制限するミトン型の手袋等をつける。	107	418	77	10	612	121	377	64	21	583	156	440	89	56	741	227	548	99	41	915
	17.5	68.3	12.6	1.6	100.0	20.8	64.7	11.0	3.6	100.0	21.1	59.4	12.0	7.6	100.0	24.8	59.9	10.8	4.5	100.0
⑦車いすやベッドからずり落ちたり、立ちあがったりしないように、Y字型拘束帯や腰ベルト、車いすテーブルをつける。	172	338	89	13	612	197	276	86	24	583	230	337	114	60	741	306	416	149	44	915
	28.1	55.2	14.5	2.1	100.0	33.8	47.3	14.8	4.1	100.0	31.0	45.5	15.4	8.1	100.0	33.4	45.5	16.3	4.8	100.0
⑧立ち上がる能力のある人の立ち上がりを妨げるようないすを使用する。	396	109	96	11	612	336	124	100	23	583	403	110	155	73	741	507	162	202	44	915
	64.7	17.8	15.7	1.8	100.0	57.6	21.3	17.2	3.9	100.0	54.4	14.8	20.9	9.9	100.0	55.4	17.7	22.1	4.8	100.0
⑨脱衣やおむつはずしを制限するために、介護衣(つなぎ服)を着せる。	177	318	110	7	612	194	268	102	19	583	235	308	136	62	741	314	391	169	41	915
	28.9	52.0	18.0	1.1	100.0	33.3	46.0	17.5	3.3	100.0	31.7	41.6	18.4	8.4	100.0	34.3	42.7	18.5	4.5	100.0
⑩行動を落ち着かせるために、向精神薬を過剰に服用させる。	406	60	137	9	612	389	53	120	21	583	456	72	157	56	741	579	67	229	40	915
	66.3	9.8	22.4	1.5	100.0	66.7	9.1	20.6	3.6	100.0	61.5	9.7	21.2	7.6	100.0	63.3	7.3	25.0	4.4	100.0
⑪自分の意思で開けることのできない居室等に隔離する。	389	89	123	11	612	351	75	114	43	583	442	97	146	56	741	601	94	178	42	915
	63.6	14.5	20.1	1.8	100.0	60.2	12.9	19.6	7.4	100.0	59.6	13.1	19.7	7.6	100.0	65.7	10.3	19.5	4.6	100.0

【質問4－(1)】(周知度－研修会)

身体拘束廃止フォーラム(H25.1.24)

○主に事業所向けに開催を周知していることもあり、6割以上が初めて知ったと回答

回 答	H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
参加した	11	1.5	15	1.6
申し込んだが、参加しなかった	0	0.0	3	0.3
内容は知っているが、参加しなかった	80	10.8	137	15.0
聞いたことはあるが、内容は知らない	121	16.3	120	13.1
初めてあることを知った	502	67.7	585	63.9
無回答	27	3.6	55	6.0
合計	741	100.0	915	100.0

【質問4－(2)】(周知度－身体拘束ゼロ宣言・高齢者虐待防止法、H19から調査実施)

身体拘束ゼロ宣言(H17～)

○3割程度が知っていると回答。初めて知ったと回答した割合も3割程度。

回 答	H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
知っている	148	25.4	212	28.6	317	34.6
聞いたことはあるが、内容は知らない	163	28.0	239	32.3	253	27.7
初めてあることを知った	235	40.3	252	34.0	291	31.8
無回答	37	6.3	38	5.1	54	5.9
合計	583	100.0	741	100.0	915	100.0

高齢者虐待防止法

○3割程度が知っていると回答。初めて知ったと回答した割合も2割程度あり。

回 答	H19		H22		H25	
	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)	回答数	構成比(%)
知っている	184	31.6	208	28.1	327	35.7
聞いたことはあるが、内容は知らない	237	40.7	308	41.6	324	35.4
初めてあることを知った	91	15.6	177	23.9	199	21.7
無回答	71	12.2	48	6.5	65	7.1
合計	583	100.0	741	100.0	915	100.0